図書館だより

★Library SOSEI★

2026 年度 7 号
11 月 13 日発行

NO BOOK, NO LIFE！

秋は読書の季節です。　今こそ 本を読んで世界を広げよう！

2026年度 図書貸出トップ10（2026. 4～2026. 10）

順　位	クラス	貸出冊数	順　位	クラス	貸出冊数
1位	1－1	175冊	6位	1－9	66冊
2位	1－2	97冊	7位	1－8	60冊
3位	1－7	85冊	8位	1－6	46冊
4位	1－3	68冊	9位	1－5	45冊
4位	1－4	68冊	10位	2－6	28冊

10月7日［双星ビブリオバトル決勝大会］報告



発表：高橋りの
推薦本：『そして誰もいなくなった』



発表：南　輝哉
推薦本『あの冬の流星』



発表：　宮本和実
推薦本『この恋は世界でいちばん美しい雨』



発表：　川上澄晴
推薦本『仮面ライダー鎧武外伝』



発表：岡　将樹
推薦本『ハサミ男』



1年生2年生3年生の1回戦、2回戦を勝ち抜いて5人のバトラーが、自分のおすすめの本の魅力を発表しました。観客のみなさんが一番読みたくなった本の投票の結果、岡　将樹さんの発表した『ハサミ男』がチャンプ本（優勝本）に選ばれました。
岡さんは 12 月 13日の「全国高等学校ビブリオバトル兵庫県大会」（甲南大学）に出場します。
みなさん、応援よろしくお願いします。



『ハサミ男』
殊能将之／著
徳間書店

読んだ感想を絵に描こう！

第 38 回 読書感想画コンクール

募　集！

提出日
12 月 11 日

指定図書

『その糸を文字と成し』
高野知宙／著
河出書房新社



高校生時に「ちとせ」でデビューした、現役大学生による待望の小説第二作目。急速に近代化が進む明治初期を舞台に、運命に翻弄される少年たちの葛藤と成長を描いた感動作！

『ツバメの親子はどこにいる』
樫崎　茜／著
くもん出版



視覚障害をテーマにした作品を手がけてきた著者が「視覚障害者の両親のもとにうまれた兄弟の成長」を、昭和から令和にまたがる大きなスケールで描いた渾身の家族小説。

『ビスケット』　キム・ソンミ／著
飛鳥新社



誰にも気づかれずに生きる不思議な存在「ビスケット」。その気配を感じ取れる少年ジェソンは、仲間たちと救出作戦を開始する。見えない存在との不思議な交流と冒険の物語。

『閉じこめられた「森の人」』
ミッシェル・カダルスマン／著　**あすなろ書房**



インドネシアで絶滅の危機にひんしているオランウータン。その原因は人間が起こしたものだった。この窮状を知り、立ちあがった中学生二人の勇気と希望を描いた物語。

『挑戦する田んぼ　生きものたちとお米を作る』
安田弘法／著



生きものたちとの調和でおいしいお米を作るため、無肥料・無農薬を実践する著者。イネや生きものの観察・研究も進めながら、持続可能な農業と地球の未来を考えます。

★★★★★★★★★★★★★ 新　着　図　書　案　内 ★★★★★★★★★★★★★

『猫鳴く森で謎解きを』 楠谷 佑/著
ポプラ社



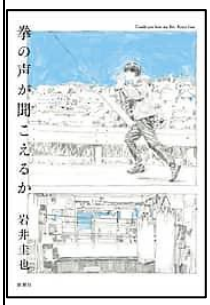
全寮制男子高校生の二人は、ボランティア部の友人に誘われ、“猫に会えるキャンプ場”に１泊２日のボランティアに行くことに。10名全員が初対面と思いきや、不穏な人間関係が見え隠れしていた。そして、キャンプ２日目、一人の生徒が何者かに殺害された。冴えわたるロジックと心揺さぶる青春ドラマ。

『裏山の怪談』　吉田　悠軌/著
山と溪谷社



暮らしのすぐそばの山、「裏山」には忘れかけていた暗闇がある。現代人の身近な山である「裏山」で実際に遭遇した実話怪談を蒐集した一冊。登山やハイキング、釣り、キャンプ場をのアウトドアの現場をはじめ、竹藪やニュータウンなどの身近な裏山まで・・・本当にあった不気味な実話怪異譚集。

『拳の声が聞こえるか』
岩井　圭也/著　**新潮社**



東京の片隅で、影のように生きる青年・五十嵐遼馬。彼の人生を変えたのは、ボクシングだった。寡黙な青年は拳を交わし、生きた会話の喜びに目覚めていく。やがて立ちはだかるのは、悪霊に憑かれた異国のチャンプ―これぞ王道の灼熱、青春小説の名手がブッ放す魂の拳闘小説！

『青のナースシューズ』藤岡陽子/著



車椅子の弟の面倒を見てきた岡崎成道は、看護師を目指して大学に進学する。４０人のクラスに男子はたった５人。覚悟はしていたものの看護業界は女性中心で、講義も実習もトラブル続きだ。自分は必要とされていないのではないか。思い悩む成道は、ある患者の担当になり一。頼られ、応える。ぼくは命と寄り添う看護師になる。

『花屋さんが夢見ることには 』
山本 幸久/著　ポプラ社



美大生のミドリは、絵を描くことが好きだった。誰より真面目にキャンバスに向き合ってきたけれど、それだけでは生きていけない現実も知っている。そんなミドリのアルバイト先は、駅前の花屋さん、今日もいろんな人がやってく自分をねぎらう花―その一輪一輪に、夢の欠片が詰まっている。願いのこもった花を届けながら、ミドリは自分の夢を見つめなおし…。

『背表紙の学校』奈倉　有里/著
講談社



学校には存在しない教科を町の本屋さんが教えてくれた。不安な時代だからこそ、救ってくれる本と記憶がある。『夕暮れに夜明けの歌を』『文化の脱走兵』の著者が優しく透き通るような言葉で綴る、待望の最新エッセイ集！

『夜明けのバッティングセンター』
3･11で7人の家族を失った息子と私の15年』
千葉　清英/著　草思社



２０１１年3月１１日。津波で家族を失い、それでも「父であること」をやめなかった１人の人間の記録です。生き残ったのは、当時まだ幼かった息子と、父である著者、ただ２人だけでした。息子の一言がきっかけで、息子や子どもたち、地域の住民が笑える場所を残したい。その思いが、著者を前へと進ませました。喪失の中から「生き直す」ことを選んだ１人の父の物語。

『世界を変えた企業家図鑑』
高橋勅徳/著



４０名の起業家を徹底解剖。各起業家の野望・思想、戦略・戦術、困難・挫折、問題解決力、そして時に狂気すら感じさせるエピソードをイラスト付きで解説。ゲームのような斬新なデザインで、起業家たちの特徴をステータスチャートで視覚化します。起業家研究の第一人者による監修で、単なる成功事例だけでなく、失敗から学ぶ教訓も満載。

『光と闇の生き物図鑑』



紫外線に反応してサイバー感あふれる光を放つ「蛍光生物」。昆虫・魚・鳥から植物・軟体動物・甲殻類・熱帯雨林まで、７０種以上の生き物たちの知られざる姿を大収録！！

日本初「蛍光生物」写真集！！

『地球の歩き方　宇宙兄弟』



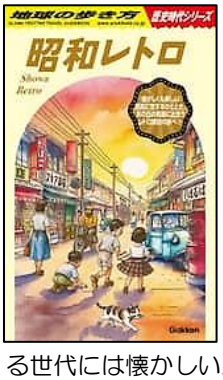
『宇宙兄弟』に登場するエリアやスポットを『地球の歩き方』的に徹底紹介。つくばからアメリカ、そして月まで！？を人気キャラ目線で紹介する。小山宙哉先生インタビューや役立つ宇宙旅行ノウハウも必読。夢とロマンに満ちたかつてない一冊がついに誕生。

『地球の歩き方　スターウォーズ』



銀河の果てまで旅するように、物語の舞台を歩く……。劇場公開作品を中心に、ストーリーの流れや主要キャラクターの魅力を、心に残る名シーンとともにしっかりおさらいできます。さらに、モデルプランや旅のテクニックなど、ファン心をくすぐるコンテンツも充実。作品世界をより深く理解し、楽しむ。

『地球の歩き方　昭和レトロ』



昭和の風景、家電、乗り物、駄菓子、喫茶店、カルチャーまで、懐かしさと発見が詰まった昭和レトロの完全ガイド。全国の昭和スポットを旅するように楽しめる保存版。あの時代を知らない世代には新鮮な驚きを。知る世代には懐かしい思い出を呼び起こす。

『人体Ⅲ　命とは何か　上･下』



タモリ×山中伸弥「人体」シリーズ最終章。最新科学が「命のメカニズム」を解き明かす！私たちはなぜ「老い」や「死」を抱えるのか？命の源、細胞の奇跡。最新顕微鏡・超高精細ＣＧ映像をまるごと書籍化。

『大学で心理学を学ぶ人のために』　内田利広/著　創元社

『10代のメンタルを強くする50のルーティン』津村柾広/著　秀和システム新車

『一冊でわかる先史･古墳時代』　大石学/著　河出書房新社

『宇宙にヒトは住めるか』林公代/著　筑摩書房

『放課後に読む短編集』太宰治から川上未映子まで、物語の世界へいざなう

『たぶん世界一おもしろい理科―物理･化学･生物･地学』　Gakken /編

『ぼくたちは、あらそうために生きるのか？』山極寿一/文　あべ弘士/絵